

ヨハネの黙示録

～手紙として書かれた預言書～

忠実な積義で奥深く

ONE MESSAGE
BY TWO MESSENGERS

難しいことをわかりやすく



16

7:9-17

封印のさばき④ 天の大勢の群衆

チャートナビ



封印のさばき
(6:1-8:1)

- 第1～第6の封印 (6:1-17)
- 14万4千人と大勢の群衆 (7:1-17)
- 第7の封印 (8:1) ▶ ラッパのさばき



メッセージアウトライン

1. 大勢の群衆の賛美 (7:9-10)
2. 御使いたちの賛美 (7:11-12)
3. 群衆についての解説 (7:13-17)

ウエノート

- 📖 福音書から見る
- 👉 幸せがある場所
- 👉 主は私の羊飼いです

詩篇23篇

主は私の羊飼いです。私は乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、このみぎわに伴われます。

主は私のたましいを生き返らせ、御名のゆえに私を義の道に導かれます。

たとえ死の陰の谷を歩むとしても、私はわざわいを恐れませんが、あなたがともにおられますから、あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。私の敵をよそに、あなたは私の前に食卓を整え、頭に香油を注いでくださいます。私の杯はあふれています。

まことに私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みが私を追って来ましょう。私はいつまでも主の家に住みます。

有さんの応答例

役割の明確化

モトノート

ヨハネ12:12-13

その翌日、祭りに来ていた大勢の群衆は、イエスがエルサレムに来られると聞いて、なつめ椰子の枝を持って迎えに出て行き、こう叫んだ。

「ホサナ。祝福あれ、主の御名によって来られる方に。イスラエルの王に。」

7:14 「大きな患難」

ギリシャ語：トゥリップシス（苦難）＋メガス（大きな）

「厳しい苦難」を表す。

他にマタ24:21、使7:11、黙2:22で登場。黙7:14だけ冠詞が付いている。

7:14 「大きな患難を経てきた者たちで」

私訳「大きな患難から抜け出し続けている者たちで」

7:14 「幕屋を張られる」（ギリシャ語：スケーノオー）

ヨハ1:14「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。」

7:17 「彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください」

黙21:4「神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。以前のものが過ぎ去ったからである。」

メッセージの
感想があれば
お書きください

年 月 日 名前：